

## 本校3年生 嶋貫雄太くんが 「知事と和い和いミーティング」に参加！！



開催日・会場：6月2日（日） 網野町掛津区民センター

6月2日（日）、山田啓二京都府知事出席のもと網野町の掛津区民センターにて、「知事と和い和いミーティング」が開催されました。これは、知事自身が府内各地に出向き、府民との自由な意見交流の中で出された意見や提案等を、これからの府政に反映させる目的で開催されているもので、147回目の今回は「『海の京都』の実現に向けて～魅力ある観光まちづくり～」というテーマで、京丹後の優れた自然景観を生かし、地域の活性化に向けての取組の可能性について話し合わせ、その提言者の一人として、本校3年の嶋貫雄太君が参加しました。知事からの「海という観光資源を生かし、『海の京都』というイメージを实体化した取組はないだろうか」という単刀直入な質問に対し、嶋貫君は

- 1 自身の所属しているカヌー部での清掃活動や、久美浜高校でのクリーン作戦・生徒会が中心となって行った箱石浜における松苗の植林の取組
- 2 平成20年度に久美浜で開催されたカヌーのインターハイで、全校を挙げてボランティアに参加し、その頑張りが選手や応援の方々に非常に喜ばれた事例
- 3 カヌー部OBによって5年前に立ち上げられた久美浜ジュニアカヌークラブでの取組などを紹介した上で、

- 1 自分たちが練習できるのは、生計を立てる場である海を使わせてくださる地元漁師さんたちの理解と応援のおかげだという感謝の気持ちをもって、毎日海を大切に使っている。
- 2 カヌーを通して久美浜の自然と身近に接することで、久美浜の自然を愛し、それを守ろうとする心を持った子どもを育むことができるのではないかな。
- 3 平成27年開催予定の久美浜でのカヌーのインターハイなど、スポーツイベントを誘致することで地域の活性化につなげられるのではないかな。また、地元の自然を味わってもらって体験型レジャーとしてカヌーは適しているのではないかな。

という趣旨の提言をし、知事からも共感の言葉と、平成27年のインターハイへの激励の言葉をいただきました。嶋貫君の落ち着いたしっかりとした提言は、このミーティングを見学に来られた方々からも「良かった」という評価を多くいただきました。

**この模様は、**

**6月17日（月）21：30～22：00**

**KBS京都「トクするテレビ 京都ふらりー」で放送予定です。**

**また、6月30日（日）京都新聞に掲載予定です。**

